

「桜梅桃李」という言葉が好き！  
それぞれ可憐に咲き使命を果たしながら人々の心を和ませてくれる花・花・花。  
一人ひとりが今、居る場所で自分らしく生き、自分らしく「きらきら」と輝いていける21世紀でありたい…。

Contents

- 「いきいき未来いが2023」実施報告
- 男女共同参画基本計画～9つの基本施策とは？◎
- TOPICS：令和5年度男女共同参画白書
- 女性法律相談
- ひとつのことをずっと続けて出来た繋がり

# まらまら

第70号

今、ひとりひとりが…



毎年11月12日～25日は  
「女性に対する暴力をなくす運動」実施期間です。

「DVは、ごく一部の人が受けている問題だ」と考えていませんか？

令和2年度の内閣府の調査では、

◆女性の約4人に1人が、DVを受けたことがある

◆約10人に1人が、何度もDVを受けていると回答しています。

みなさんの周りにも、悩んでいる方がいるということを知ってください。

## パープルライトアップ2023

- ・日時：11月10日(金) 午後5時～8時
- ・場所：ハイトピア伊賀・伊賀上野城・上野市(忍者市)駅



女性に対するあらゆる暴力の根絶を呼び掛けるとともに、「ひとりで悩まず、まずは相談してください」というメッセージが込められています。

## 作ろう！知ろう！パープルリボン

- ・日時：11月10日(金)～11月24(金)
- ・場所：ハイトピア伊賀1階ロビー



暴力根絶の願いを込めてみんなで貼って、大きなパープルリボンを完成させましょう！

★子宮頸がん予防啓発コーナー同時開催！

## DVに関する相談窓口

◆三重県女性相談所  
(三重県配偶者暴力相談支援センター)

電話 059-231-5600 受付時間 月・火・木・金 9:00～17:00  
水 9:00～20:00

パートナーからの暴力についての相談

◆伊賀市子ども未来課(女性相談)

電話 0595-22-9609 受付時間 月～金 9:00～16:00

◆みえ性暴力被害者支援センター「よりこ」

総合的な支援を関係機関と連携して、ワンストップのケアを行います。

電話 059-253-4115

相談時間 月～金 9:00～17:00

(※受付・相談日ともに年末年始、祝日は除きます)

発行 (令和5年11月1日発行)

伊賀市 人権生活環境部 人権政策課  
〒518-0873 三重県伊賀市上野丸之内 500 番地  
Tel(0595)22-9632 FAX(0595)22-9666

編集

伊賀市男女共同参画センター情報紙「きらきら」  
編集スタッフ  
岡 久美子・竹山 佐代子・的場 裕子  
竹島 博子・矢野 美幸 (担当)前田 詩乃



# いきいき未来いが 2023

一期一会、「今」どう生きるか ~今日の出会いから広がれ~



今回は、「マダムブリュレ」でおなじみ、  
実業家のマダム信子さんをお迎えし「やまない雨はない」と題し  
ご講演いただきました。  
様々な困難や差別に向き合いながらも、今の成功を成し遂げた経  
験から、自分らしく生きることの大切さをお話いただきました。

オープニングでは、社会福祉法人維雅幸育会の皆さんが、  
迫力満点の和太鼓を披露してくださいました。



伊賀白鳳高等学校



あけぼの学園高等学校



上野高等学校

高校生も  
大活躍!



開演前のいきいき交流広場では、男女共同参画ネットワーク会議の会員や、市内高校生、  
障がい者就労支援施設の皆さんが、工夫を凝らした出展・販売を行い、多くの人でにぎわいました!



男女共同参画社会を実現するための  
9つの施策（基本施策）の紹介は、  
今回最終回になります!



第4次  
伊賀市男女共同参画  
基本計画  
基本施策まるわかり⑨



## 基本 施策 9

### 家庭生活における男女共同参画の推進

仕事と家庭生活の両立を実現するには、家事や介護の女性の負担を軽減し、  
男性に向けた参画への啓発とともに、公的サービスについて情報提供を行う必要があります。

市民意識調査では、家庭での役割分担について「主に妻」が行っているという回答が多く見られました。  
「育児・子どものしつけ」では、「夫婦で同じくらい」行う人が前回調査よりも低くなっている結果が出たことから、  
家族が協力して行っていくという意識の啓発を継続していく必要があります。

#### 具体的施策

家事・育児・介護への  
男女共同参画の推進



こんなことしてます

- ・男性が育児に関する知識を学習する機会の提供。
- ・性別に関わらず、家事や育児、介護をともに行うという意識を、「ファミリースマイルアップ講座」「おとこの料理教室」等の実施を通じて啓発します。

令和5年版の男女共同参画白書が内閣府から発表されました。コロナの感染拡大が開始してから3年以上が経過し、世の中は日常を取り戻しつつあります。新たな日常における男女共同参画の推進にあたり、コロナ過で明らかになった課題に取り組み、コロナ過で生まれた新しい流れを推進していくことが必要です。

今回の特集では、**全ての人々が希望に応じて、家庭でも仕事でも活躍できる社会「令和モデル」の実現について**、働き方の意識の変化や家事・育児の現状や課題について明らかにした上で考察します。

### ◆働き方や就業に関する意識の変遷、家事・育児等・働き方の現状と課題

時代の流れとともに、働き方に対する意識、男性の家事・育児参画についても変わりつつあります。しかし、我が国においては、依然として、有償労働（仕事）時間が男性、無償労働（家事関連）時間が女性に大きく偏っています。その背景には、昭和の高度経済成長期に確立された長時間労働や転勤等を当然とする雇用システムの存在の影響があります。

家事・育児の負担が女性に偏っていること、長時間労働の慣行が変わらないことで、女性の社会での活躍の遅れや、男女間賃金格差など、社会に様々な歪みが生じ男性の生活や健康にも影響を与えています。

### ◆根付きつつある新たな生活様式・働き方

生活様式や働き方について主に若い世代を中心に変わってきています。例えば若い世代の女性は、

上の世代よりも就業継続、昇進、管理職になることへの意欲が高いです。しかし、**無償労働時間が女性に偏っていることで、仕事と家事・育児等の両立を課題に感じている人が多いことが、女性の職業生活での活躍が進まない原因の1つ**になっていると考えられます。

また、若い世代の男性は、家事・育児等への抵抗感が上の世代と比較して少なく、参画意欲や育児休業取得意欲も高いです。一方、若い世代の男性ほど仕事の時間を減らしたいと考える傾向が強いことから、**長時間労働の雇用システムがこの実現を阻んでいる**可能性が高いと考えられます。

### ◆令和モデルの実現に向けて

「令和モデル」の早期実現に向けて、特に優先すべきことは次の通りです。

- ①男女ともに自分の希望が満たされ、能力を最大限に発揮して仕事ができる環境整備。
- ②男女ともに仕事と家庭・育児等のバランスがとれた生活を送ることができること。
- ③これらを下支えすることを前提としての、女性の経済的自立。

我が国の未来を担う若い世代が理想とする生き方、働き方を実現できる社会を作ることこそが、今後の男女共同参画社会の形成の促進において重要です。コロナを経て社会全体の意識も変わりつつある今こそ変革のチャンスであり、時代に合わなくなっている慣行等を変えていかなければなりません。

## 女性弁護士による

# 女性法律相談

様々な悩みを法的に解決するために、

女性弁護士がわかりやすくアドバイスします。

相談は**無料**で、**秘密は厳守**しますので、安心してご相談ください。



実施日	時間	予約受付期間
令和5年11月8日(水)	各回4枠 1人30分	10月23日～11月2日
令和5年12月13日(水)		11月27日～12月8日
令和6年1月10日(水)	①13:20～ ②14:00～ ③14:40～ ④15:20～	12月18日～1月5日
令和6年2月14日(水)		1月29日～2月9日
令和6年3月13日(水)		2月26日～3月8日

■場所 伊賀市男女共同参画センター（ハイトピア伊賀4階）相談室

離婚  
親権

養育費  
財産分与

ハラスメント



弁護士とZoomでつなぐ  
オンライン相談形式です。

予約直通ダイヤル **0595-22-9632** (受付 平日 8:30～17:15)

# ひとつのことを ずっと続けて出来た繋がり

小松 由紀子さん(84歳)



草月流師範として 20 代の頃から 60 年のキャリアの小松さん。

『家の事だけをして、帰りを待っていただけるよりも、好きなことをしてイキイキしてくれているほうが嬉しい…』と。夫の理解を得て、教室の他、長年大阪のホテルやデパートの装花も手掛けてこられたそうです。

「普段からよく歩き、道端や山の草花にも目を向けて散策を楽しんでいます。床の間には自分で育てた季節の花を生けます。」

「振り返ると今では、花の指導も自然にできるようになり、ひとつのことをずっと続けられる幸せをかみしめています。」



大阪の華展に出展された高さ 1 尺もある大作。実はこの作品は、散策で見つけた【オオイヌタデ】を自転車いっばいに積んで持ち帰り、制作したもの。



(左・杉山さん、中央・的場さん)

見ごろの【タイタンピカス】に負けない笑顔で、「ここを畑作業の休憩や散歩の途中に、誰でも気軽に立ち寄ってもらえる場所になれば…」と。

設置したガーデンパラソルは、日頃から家族ぐるみでお付き合いをされている杉山さんと的場さんからのバースデー🎁。ご近所さんも“コマツカフェ”と呼んで、おしゃべりに花を咲かせています。

「老いを感じるようになり、不安になっていただけ、花の繋がり、ご近所さんたちと沢山の交流を持てるようになり、明るく楽しく過ごせています。

この広い畑を開放してお二人と一緒に野菜作りも楽しんでいます。」



お花が大好きで、優しく力強い。会話が楽しくてつい時間を忘れてしまう。芯のある凛とした姿を持つ小松さんの歳の重ね方に憧れます…。